

民泊の主な流れ

1泊2日の例



【実際に行われている体験】

農作物の植付けや収穫、里山散策、牛の餌やり、郷土料理づくり、星空観察、ホタル鑑賞など ※体験の提供が難しい場合は、協議会で手配します。

●民泊受入について詳しく聞きたい。

「宿泊のみ」又は「体験のみ」提供できる方も募集しています。担当者が民泊に関する事を分かりやすく説明しますので、お気軽にお問い合わせください。

●問い合わせ先

かのやツーリズム推進協議会
(市商工観光課内)
☎ 0994-31-1121
FAX 0994-40-8688

直接お伺いしますので、何でもお気軽にお聞きください。



●今後の修学旅行の受入予定

年	期日	学校名	受入数
平成26年度	10月 7日～ 9日	大阪府立寝屋川高校	2クラス
	10月 15日～ 16日	京都府立綾部高校	〃
	12月 2日～ 3日	広島市立城南中学校	〃
平成27年度	1月 28日～ 29日	尾道市立因北中学校	〃
	5月 13日～ 14日	高砂市立荒井中学校	4クラス
	5月 20日～ 21日	神戸市立住吉中学校	〃
	6月 3日～ 4日	神戸市立西神中学校	〃

修学旅行生の受け入れ家庭を募集しています



「また、おいで!」「ありがとうございました!」「絶対また来ます!」昨日出会うまでは他人であったのに、わずか1泊で、笑顔で握手する人、抱き合う人、感極まって涙する人など…。民泊の別れの際には、いろいろな光景を目にします。市では、平成23年から都市部の修学旅行生(中・高校生)の民泊を受け入れています。都会暮らしの生徒たちにとって田舎暮らしは大変珍しく、何気ない生活がとても新鮮に感じているようです。民泊は、子どもたちにとって貴重な体験となることは勿論ですが、修学旅行生との交流により、受け入れた家庭や地域も元気になる取り組みです。事業を推進しているかのやツーリズム推進協議会では、修学旅行生の皆さんを受け入れてくださる家庭を募集しています。あまり難しく考える必要はありません。誰でも気軽に行える民泊に、あなたも参加してみませんか。



○体験料が支払われます
民泊を受け入れた方には体験料が支払われます。
【例】3名を1泊受け入れする場合
5,500円×3名=16,500円
※料金はあくまで目安となります。
食材や寝具等は用意する必要があります。

よくある質問

Q 民泊って何をすればよいの?
A 修学旅行生(3〜4名)の宿泊(1〜2泊)、体験の提供、集合場所への送迎などです。

Q 農家じゃないとできないの?
A 農家でなくても大丈夫です。すべてを一人でやる必要はなく、地域の人たちと協力して受け入れることも可能です。

Q 興味はあるけど受け入れられるか不安です。
A かのやツーリズム推進協議会では、衛生管理や緊急時の対応などを学べる安全対策講習会を、定期的に開催しています。また、会員同士での情報共有や交流を図るための地区会も開催しています。まずは、ご相談ください。